

令和6年 業種別労働災害発生状況

(3月末現在)

小樽労働基準監督署

業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計		73	73		66	66	7	10.6	100.0		354	354
製造業		15	15		10	10	5	50.0	20.5		63	63
食料品		10	10		7	7	3	42.9	13.7		37	37
木材・家具								-			2	2
紙・印刷								-			1	1
窯業・土石					1	1	-1	-100.0			1	1
金属・機械								-			5	5
その他		5	5		2	2	3	150.0	6.8		17	17
鉱業												
鉱山								-				
土石採取業					1	1	-1	-100.0			1	1
建設業		3	3		3	3			4.1		21	21
土木工事業		1	1		3	3	-2	-66.7	1.4		11	11
建築工事業								-			3	3
木造建築業		2	2				2	-	2.7		5	5
その他								-			2	2
交通運輸事業		1	1		10	10	-9	-90.0	1.4		26	26
陸上貨物運送事業		5	5		4	4	1	25.0	6.8		18	18
道路貨物運送		5	5		4	4	1	25.0	6.8		17	17
陸上貨物取扱								-			1	1
港湾運送業		1	1				1	-	1.4			
林業		1	1				1	-	1.4			
水産業								-			4	4
卸売業・小売業		10	10		6	6	4	66.7	13.7		41	41
清掃・と畜業		5	5		5	5			6.8		12	12
上記以外の事業		32	32		27	27	5	18.5	43.8		168	168

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したものであり、前年同期との対比になります。

時間外・休日労働時間が月80時間を超えたら医師による面接指導を実施しましょう！

建設工事着工期労働災害防止運動
 ~「着工期」こそ、安全対策の「質」を決める時期~
 令和6年4月1日~令和6年6月30日
 この時期に、安全衛生教育の充実、安全衛生管理体制の再確認、
 安全意識の定着を最重点として、各種の取り組みを行ってください。

令和6年 業種別労働災害発生状況(その2)

(3月末現在)

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
第三次産業(抜粋)		27	27		19	19	8	42.1	37.0		146	146
小売業		10	10		6	6	4	66.7	13.7		37	37
社会福祉施設		14	14		8	8	6	75.0	19.2		96	96
旅館業		2	2		3	3	-1	-33.3	2.7		8	8
飲食店		1	1		2	2	-1	-50.0	1.4		5	5
上記以外の事業(内訳)		32	32		27	27	5	18.5	43.8		168	168
農業								-			7	7
畜産業								-				
理美容業・ その他商業								-			1	1
金融・広告業		1	1				1	-	1.4		1	1
映画・演劇業								-				
通信業		6	6		2	2	4	200.0	8.2		8	8
教育研究業					1	1	-1	-100.0			1	1
保健・衛生業		16	16		15	15	1	6.7	21.9		126	126
接客・娯楽業		3	3		5	5	-2	-40.0	4.1		16	16
官公署								-				
その他の事業		6	6		4	4	2	50.0	8.2		8	8

令和6年 死亡労働災害発生概要
(3月末現在)

小樽労働基準監督署

	発生日	業種	性別	災害発生状況	事故の型 起因物
1				発生していません	